

Mayra Malco Nicolas フィリピン



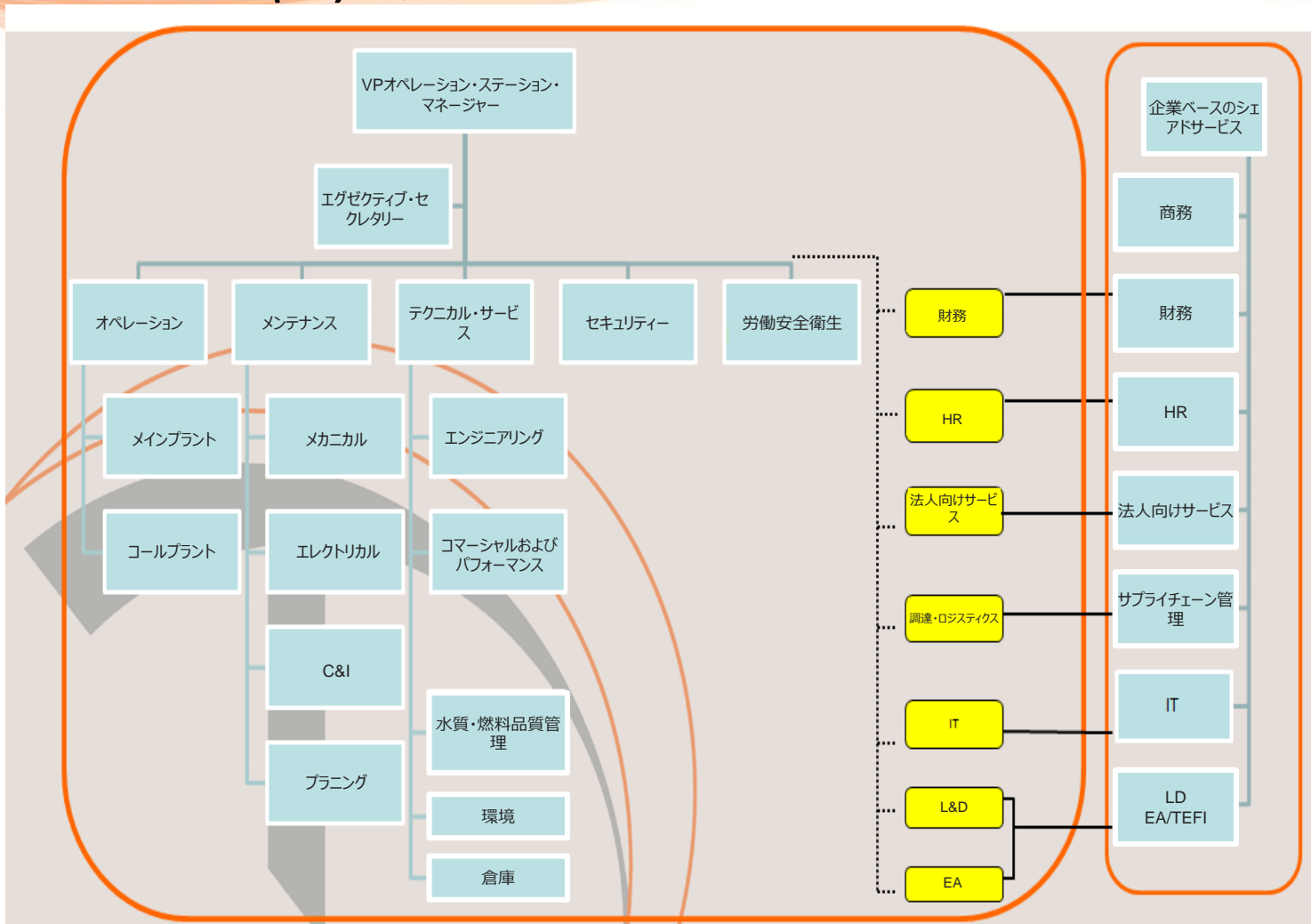
TeaM Energy Corporation

- 日本企業の東京電力株式会社および丸紅株式会社との提携により生まれたフィリピン最大の独立系発電事業者の1社。
- 2,000メガワット (MW) を超える発電容量を有する2件のクリーンコール発電所を運営している。ケソンに建設された1,184 MWのパグビラオ発電所と、パンガシナンに建設された1,200 MWのスアル発電所。
- 加えて、バタンガスのイリジャンに建設された1,200 MWの天然ガス火力発電所の20%を保有している。



組織図

人事 (HR) は、コーポレート・シェアドサービス・グループの一部



TeaM Energy Corporation 人事課長としての主な職務

- 採用、新入研修、従業員関係および労使関係に関する人事（HR）の方針、システムおよび工程を発展させ、実施することにより、人材管理機能の全体的効率性の向上に努める。
- 人事の方針、システムおよび工程の実施を監視し、より効率的な人材管理のための改良、改革または変更を提案する。



フィリピンの現在の労働状況

(情報元 (<https://psa.gov.ph/> フィリピン統計局参照番号 2020-246
2020年9月3日公表、2020年7月の雇用状況)



フィリピン	7月 2020 ^P	7月 2019 ^r	4月 2020 ^P
15歳以上人口 (単位 000)	74,061	72,446	73,722
労働力率 (%)	61.9	62.1	55.6
就業率 (%)	90.0	94.6	82.3
不完全雇用率 (%)	17.3	13.6	18.9
失業率 (%)	10.0	5.4	17.7

^P 速報

^r 2015 POPCENに基づく人口予測に基づく修正予測

- 2020年7月の概算失業率は10%で、前年同月の5.4%の失業率よりも高い値が見積もられたが、2020年4月に最高を記録した17.7%の失業率よりは低い値であった。
- 国内の大部分においてコミュニティ隔離措置のための制限が緩和されたが、下記の5地域では、依然として2桁の失業率が報告された。
 - 首都圏 (NCR) : 15.8%
 - Region IV-A (カラバルソン) : 12.4 %;
 - Region VII (中部ビサヤ) : 11.7 %
 - Region I (イロコス地方) : 11.1%;
 - Region III (中部ルソン) : 10.9%

フィリピンの現在の労働状況

(情報元 (<https://psa.gov.ph/> フィリピン統計局参照番号 2020-246
2020年9月3日発表、2020年7月の雇用状況)

- **芸術、娯楽、レクリエーション産業**は、2020年7月に最も影響を受けた分野であり、就業率が前年同期比で72.9%減少し、2020年第2四半期と比較すると41.1%の減少であった。次いで就業率の減少率が高かった分野は**宿泊・食品サービス業**で、前年から35.9%減少したが、2020年4月からは4.7%回復した。
- 労働力率は、女性が48.5%で、男性の75.3%よりも低かったが、2020年7月時点の就業率は、女性、男性ともに90%であった。男性の不完全雇用率(19.0%)は、女性の不完全雇用率(14.5%)よりも高かった。

隔離措置の分類

ECQ

強化コミュニティ隔離

年齢・健康状態にかかわらず
移動禁止

最低限の経済活動 *

輸送活動の禁止 *

体育授業の中止

MECQ

修正後強化コミュニティ隔離

必需サービスの取得および必
要不可欠の労働のための
ECQ圏内の限定的移動

最大50%の人員による選択
された製造・処理プラントの
運転

必需品および必需サービス
のための限定的輸送サービス

体育授業の中止

GCQ

一般的コミュニティ隔離

GCQ圏内のサービスおよび労
働のための限定的移動

最大75%の人員による官公
庁*および産業の運営

政府および民間事業を支援する
ための限定的輸送サービス

柔軟な学習機会の手配、限定
数の生徒に対応

MGCQ

修正後一般的コミュニティ隔離

最低限の公共衛生基準を満た
す社会経済活動の許可

* 公益事業および重要経済部門を除く

情報源: IATF-EID決議第35号 | 2020年5月16-31日



PangasinanPDRRMO



pangasinan.pdrmo@gmail.com

PangasinanPDRRMO
#LigtasAtAktibo

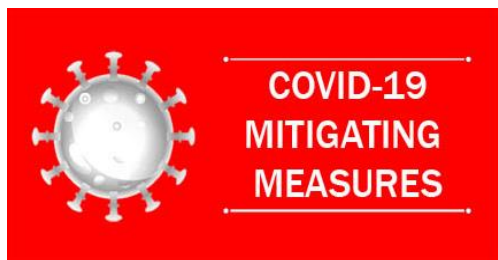


フィリピン共和国

労働雇用省

フィリピン政府は、労働雇用省(DOLE)を介し、新型コロナウイルス感染症に関する下記の指令を発令した。

- 2020年10月30日：2020年DTI-DOLE-DILG合同勧告第20-01号：全面的リスク回避からリスク管理への国内政策の変更および経済のさらなる再開に伴う新たな政策方針の実施。
- 2020年10月30日：省令第219-20号「Bayanihan to Recover As One Act」に基づく「Tulong Panghanapbuhay Para sa Ating Disadvantaged Displaced/Workers (TUPAD)」の実施に関するガイドライン
- 2020年10月30日：省令第218-20号「Bayanihan to Recover As One Act」に基づく「COVID-19 Adjustment Measures Program (CAMP)」の実施に関するガイドライン
- 2020年5月1日：職場におけるCovid-19の防止と管理に関するDTIおよびDOLEの暫定方針
- 2020年8月14日：省令第214-20号労働雇用省長官室、コミュニティー隔離措置地域の当局および地方事務所における処理および手続に関するガイドライン
- 2020年3月17日：省令第209号：2019年新型コロナウイルス感染症の影響を受ける労働者のための調整対策プログラムに関するガイドライン



COVID-19の影響によりもたらされ、特定されたHRMの課題と 当社が実施する対策

特定されたIR/HRM/HRDの課題	既存の社内管理対策
疾病の流行/従業員の感染による運営の妨害	<ul style="list-style-type: none">● 事業継続計画● パンデミックに関するガイドラインおよびプロトコルの実施● 継続的IECキャンペーン
従業員のメンタルヘルス	<ul style="list-style-type: none">● 社内のメンタルヘルス・ポリシー● 健康保険のメンタルヘルスへの適用● 従業員支援プログラム (EAP)
労働力の高齢化	<ul style="list-style-type: none">● 後継者育成およびタレントパイプラインの管理● 最善の人材を勧誘および維持するためのプログラムの実施

AOTS関西研修センターで開催されたERPMクラス2011に参加

バグビラオ発電所の従業員の定年退職（65歳）または早期退職（50歳）に備える退職計画プログラム「**ゴールデンサークルクラブ**」を確立



本制度は、現職/退職従業員の不安を軽減する一助となる。
従業員の健康と福利について、より良い計画の策定を支援。
将来の財政に関するより良い計画の立案の進捗を円滑化。

強化された人材計画、優秀人材の獲得と維持を支持したタレントパイプラインの継続的な組織の知識伝達も保証。
直面する課題：退職者の財政的健全性、ファイナンシャルプランニングの考え方を採用するための学習（長期的ニーズと短期的欲求）、包括的な貯蓄および投資計画の入念な実行。退職者の身体的健康状態や、やる気の喪失も障害となる。

「卒業間近」のエントリーレベルとして、「**Retire from Work and not from Life（退職しても人生は現役）**」と銘打った退職オリエンテーションプログラムが調整されている。本プログラムは、実際の退職年の5年前から開始できる。

本プログラムは、独自のロードマップの作成や、個人事業モデルおよび活動優先順位の確立を支援する。各々の特定の知識や技能、関心に基づき起業機会やその他の投資見通しを入手できる。



当社は、健康と福祉に関する活動への参加を継続的に支援しており、市場価値のある退職者の多様な経験と能力を発掘している。

退職従業員で構成される「**ゴールデンサークル**」グループは、退職後の人生の転換期の旅路に関する各々の経験や戦略、情報を共有する機会を提供しており、孤立しない、より幸福で充実した将来への準備を支援している。